

McObject が eCosCentric とパートナーシップ提携 eCos の RTOS 上でリアルタイムデータ管理を促進

イサコア、ワシントン州 - 2006.8.30 - McObject は、eCos と RedBoot のエキスパートである eCosCentric と業務提携したと発表しました。McObject は、組込み向けインメモリデータベース eXtremeDB™を eCos オープンソース RTOS ベースの eCosPro® Developer's Kit に移植しました。eCosCentric 社もまた、eXtremeDB を再販します。

この新しい提携では、eXtremeDB は eCosCentric が提供する唯一の組込み DB となり、選ばれたリアルタイム組込みシステムの中核ウェアとして販売されます。eCosCentric は、eCos の独立した提供者としてのリーディングカンパニーであり、*Embedded Systems Programming* magazine と *LinuxDevices.com* の最新の調査では、最も幅広く RTOS を使用している企業のトップ10に位置付けされています。

eXtremeDB は、その小さなフットプリント、信頼性、リアルタイム性能をもって eCos RTOS を補足するのに自然な選択でしたと、McObject の共同設立者兼 CEO の Steve Graves と eCosCentric のチェアマン Paul Beskeen の両者は同意します。eXtremeDB と eCos を一緒にすることは、成長し続ける洗練されたデータ管理システムを必要とするリアルタイムの組込みアプリケーションに対して、安定したフル機能のデータベースと OS という、システムの土台を提供することになります。最小のメモリと CPU に対する要求は、例えば家電製品のように製造原価を常に削減しようとする開発者を満足させるでしょう。

“McObject との提携による eXtremeDB の提供は、eCos RTOS に対する我々の中核ウェア戦略を発展させる重要なステップとなります。組込みデータベースの発展先端を行く企業から提供される高品質の製品は、市場の要求を満足させるでしょう。”と、Paul Beskeen はコメントを発表しました。

“eCosCentric は、eCos オープンソース RTOS や RedBoot ファームウェアの供給源として強力・積極的に活動しています。十分な実績をもち、信頼のできる専門技術集団の eCosCentric と共に業務を行えることを、McObject は喜んでます。”と、Steve Graves は今回の提携に関して語ります。

eXtremeDB は、トランザクション、同時アクセス、ハイアベラビリティ、高級データ記述言語といった、クリティカルなデータ管理に必要な特徴を備えています。また、eXtremeDB は純粋なインメモリデータベースシステムとして、ディスク I/O やキャッシュのためのロジックを排除しています。これにより、最高のリアルタイム性能を実現し、かつ、オプションのハイアベラビリティでフェイルセーフアプリケーションのバックアップを可能にします。また、eXtremeDB は洗練された開発環境で、各種データタイプのサポート、豊富なクエリタイプのサポート、オプションによる SQL API のサポートを実現しています。さらに、自己診断が可能な API を用いることで、よくあるプログラム時のエラーを早期に検出し、ランタイムコードにバグが入り込むのを防ぐ強力なデバッグ環境を提供します。

eCosPro Developer's Kit は、信頼のおける eCos オープンソース RTOS と RedBoot ファームウェアをサポートします。この製品は、商品に eCos を統合しようとするプロの開発者を対象としています。キットに含まれる eCosPro はツールやランタイム、C/C++コンパイラツールセット、Eclipse ベースの統合開発環境、標準 API、ライブラリ、ファイルシステム、ネットワーク、通信、多くのデバイスサポートソフトといった、組み込みアプリケーション開発に必要なものが揃っています。eCosPro は幅広いアーキテクチャ、プロセッサ、プラットフォームに対応したものが入手可能です。

McObject 社について

McObject 社は、データベースとリアルタイムシステムのエキスパートによって設立され、既存のインテリジェントデバイスを、よりスマートで信頼性を高くかつ低コストに開発・保守を可能にするためのテクノロジーを提供します。eXtremeDB インメモリデータベースは既に多くの採用実績があります。各業界でのリーダーであるダイムラークライスラー、EADS、タイコサーマルコントロール、日本ビクター、F5 ネットワークス、ジェネシスマイクロチップ、モトローラ、ボーイング等を顧客に持ち、販売・サポートを行っています。McObject 社は米国ワシントン州イッサクアーに本社を構え、革新的技術とサポートを提供しています。日本国内では、ガイロジック株式会社(本社 東京、代表取締役 垣内 寛)が総代理店として製品の販売を行っています。

eCosCentric 社について

Founded in April 2002 年 4 月に設立された eCosCentric は、eCos と RedBoot サポート、トレーニング、開発とコンサルティングサービスを全世界に展開するリーディングカンパニーです。オリジナル eCos の開発者と組み込みシステム、ソフトウェアの高度な技術者をスタッフに持ち、ランタイムシステム、ホストツールから実績のあるミドルウェアまで完全なソリューションを提供します。[詳細は info@ecoscentric.com](mailto:info@ecoscentric.com) へのメール、または www.ecoscentric.com をご覧下さい。

商標について

McObject 及び eXtremeDB は McObject LLC の登録商標です。ここに記載された他のすべての会社と製品の名称は各所有者の商標あるいは登録商標です。